



タイトル番号：0122

書名：嘉永癸丑魯西亞  
応接日記

1冊

嘉永癸丑魯西亞  
応接日記

簡井川路於崎陽與俄羅斯使臣  
應接記談

并中村為彌等船對話記

川路聖謨老書簡

嘉永癸丑魯西亞應接日記

十月十四日續

波戶場注進者、古頗謹即言國之政者、極如左傳、  
刀為特長、長崎、子附、大井、市助、日新、等、於、魯、人、門、  
內、又、東、西、通、吉、米、家、之、如、下、仲、之、如、下、政、之、之、言、國、上、者、  
之、即、助、之、之、言、市、助、持、連、之、政、事、內、府、下、入、事、比、其、之、紀、  
之、言、在、其、耐、之、依、守、子、長、崎、幸、乃、右、持、連、之、政、事、乃、之、向、之、  
之、言、市、助、自、分、之、席、守、乃、其、子、免、之、之、通、之、言、其、事、係、在、以、  
之、通、之、言、其、事、係、在、以、月、明、之、換、抄、引、續、在、其、耐、之、依、守、其、  
之、言、其、事、係、在、以、月、明、之、換、抄、引、續、在、其、耐、之、依、守、其、  
之、言、其、事、係、在、以、月、明、之、換、抄、引、續、在、其、耐、之、依、守、其、  
之、言、其、事、係、在、以、月、明、之、換、抄、引、續、在、其、耐、之、依、守、其、





今既爲了特無一留之爲敢步自之每り名  
進言可一請の宛今初爲由之礼也此等身之先細候  
之方也

參人トシテ

至極之礼に御事も右様之礼に之し此等最末の事に通書元  
中付り候も之し何卒速に御返の候に御返候  
右之此等御方ゴシレバ御曲御事に御供言の候に之し

左之耐

此方より何卒急に之見御返候に御事も御事も御事も何  
分急速に御返候に

參人

此等最末の事に通書元中付り候も之し何卒速に御返の候に御返候

此等最末の事に通書元中付り候も之し何卒速に御返の候に御返候  
左之耐 御返候

何し之れに候に右様之御事何分御返候に御返候

參人

此等最末の事に通書元中付り候も之し何卒速に御返の候に御返候

左之耐

此等最末の事に通書元中付り候も之し何卒速に御返の候に御返候  
此等最末の事に通書元中付り候も之し何卒速に御返の候に御返候

參人

此等最末の事に通書元中付り候も之し何卒速に御返の候に御返候  
此等最末の事に通書元中付り候も之し何卒速に御返の候に御返候

御返候



唐公之五弟一人與人引路予也送予也少時事  
大過河者當第中言其久

同日身而無人西出致不年上之君子續在予也

一唐公刻石建能後後少為先唐公志在予也為之記少即送松

中舍公身取少善德林門下亭取為安內身無事願之唐公

一年上刻之配少勸送唐公身左少取少善德後林林唐公取

唐公均解予也下之唐公身左少取之唐公身左

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一古矣禮節極其之身也唐公身左少取之唐公身左

唐公身左

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

手能大得唐公身左少取之唐公身左少取之唐公身左

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

一曰刻使若如唐公之身護率引進少也少也唐公之身

耐於少登殿... 其外... 色... 院... 色... 院... 色... 院...

附... 院... 色... 院... 色... 院...

一右... 院... 色... 院... 色... 院...

附... 院... 色... 院... 色... 院...

一... 院... 色... 院... 色... 院...

洗... 院... 色... 院... 色... 院...

善... 院... 色... 院... 色... 院...

一... 院... 色... 院... 色... 院...

一... 院... 色... 院... 色... 院...

一... 院... 色... 院... 色... 院...

一... 院... 色... 院... 色... 院...

一... 院... 色... 院... 色... 院...





